

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

部局名	議会事務局	部局長名	今 吉 俊 郎
-----	-------	------	---------

部局内の 経営資源	当初予算	3.4億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		9人	0人	9人

①部局の使命 (組織の存在価値)	議会事務局は、議会に設置された事務担当組織として、議会が担う「執行機関に対する監視機能及び政策形成・立案機能」の充実のために、議長及び議員の補助を行うことを使命とする。	②組織目標像	<p>【施策の目標像】 市民に開かれた議会であるために、各議員自らが積極的な市民との意見交換を行うことができる。</p> <p>【組織の目標像】 効率的な議会運営が行えるために、本市議会基本条例の具現化に、全議員が自らのこととして取組めるような体制を組む。</p>
---------------------	--	--------	--

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標(めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況(年度中間)	⑧年度末の達成状況
議会基本条例の実施要領制定の事務補助	(1) 議会及び議員が議会基本条例に基づいて、活動を行う。	① 議会改革特別委員会の開催 ② 議会基本条例の具体的な実施要領の議論, 集約	○ ① 議会改革特別委員会を7回開催 ② 正副議長選挙における演説の導入等を決定。	○ ①議会改革特別委員会で全29項目の調査終了。 ②正副議長選挙で演説実施。 ③決算を常任委員会付託。
市民に開かれた議会の推進の事務補助	(1) 積極的なHP活用による情報提供 (2) 市議会だよりによる情報提供 (3) 積極的な情報収集活動	① 会議日程(予定)のお知らせや議会活動報告 ② 本会議の生中継や録画配信 ③ 本会議結果等の情報提供 ④ 市民との意見交換会の開催	○ ① HPに随時掲載 ② 本会議生中継や録画配信 ③ 定例会後に議会だより発行 ④ 意見交換会を28回開催	○ ①HPに随時掲載。 ②本会議を生中継や録画で配信 ③定例会後に議会だより発行。 ④10月15日までに、意見交換会を全48地区終了。意見交換会報告書を作成し各地区コミ協に送付。

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

効率的な議会運営の 事務補助	(1) 全議員及び事務局職員が 会議規則及び申し合わせ事 項を遵守する。	① 経験則の積み上げ ② 会議規則, 委員会規則, 申 合せ事項等の随時見直し	○	① 直接請求の代表者である 議員の除斥等について研究 ② 1問1答制に係る会議規 則等を見直した。	○	① 緊急質問の取扱いについ て研究。 ② 議会構成に係る申合せ等 を見直した。 ③ 議会構成後, これまでの会 議規則, 委員会規則, 申合 せ事項等の見直しにより, 議員必携を改定した。
⑦年度中間総括	3つの重点事項については, 概ね順調に取り組むことができた。 特に, 11月に開催予定の臨時会(議会構成)までに議会改革特別委員会の集約めざして協議を進めた。 下期に入ると議会構成で新たな委員会がスタートするので, 議会運営に支障が発生しないよう万全を期したい。					
⑨年度末総括	3つの重点事項については, 概ね順調に取り組むことができた。 特に, 11月の臨時会(議会構成)までに議会改革特別委員会の集約ができた。 また, 11月の臨時会(議会構成)を2日間の会期で終了できたことは, 事務局職員の入念な事前準備と議会運営委員会の功績が大きい。 議会構成後, それまで5つあった特別委員会を2つにするとともに, 委員長連絡会も開催し委員会運営の情報交換が行われている。					